



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成25年6月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.126



土砂災害・全国統一防災訓練

五ヶ瀬町（第4行政区）での避難訓練の様子

高千穂町（向山地区）での講習会の様子

日之影町（長谷川地区）での心肺蘇生の説明



土砂災害防止教室

高千穂町（上野小）

日之影町（宮水小）

五ヶ瀬町（上組小）

6月2日（高千穂町、日之影町）、及び6月23日（五ヶ瀬町）に土砂災害・全国統一防災訓練を実施しました。この訓練は、6月の土砂災害防止月間の一環として、全国の各市町村で実施するもので、地域住民、町、自衛隊、警察、県等が参加しました。

西臼杵地区では、高千穂町向山地区、日之影町長谷川地区、五ヶ瀬町第4行政区で実施し、各地区で地元消防団が見回りをして地域住民を避難所へ誘導しました。その後、各避難所において、実際の土砂災害の映像を交えた講習会、心肺蘇生法の説明、AED取扱訓練等が行われました。

また、6月5日、10日、20日には西臼杵地区小学校（上野小学校、宮水小学校、上組小学校）で授業時間を活用させていただき「土砂災害防止教室」の出前講座を開催しました。児童の皆さんには、実際の土砂災害の映像を交えながら、災害の危険性を実感してもらいました。児童の皆さんから多くの質問が寄せられたり、小学校の入り口に土砂災害の資料を掲示していたりと、普段からの防災意識の高さが感じられました。

西臼杵地区は、急峻な山が多く土砂災害の危険が高い地域ですので、防災意識のさらなる普及に努めていきたいと考えています。

神代川ワークショップ

6月15日、高千穂町中央公民館において、神代川沿いの住民を対象とした神代川河川再生計画に係る4回目のワークショップが高千穂町主催で開催されました。

今回のワークショップは、神代川を含む天真名井周辺のまちづくりの検討を目的として、荒立神社興柁宮司に神代川周辺の歴史・神話等について講演していただいた後、四皇子峰や穂触神社などの神話・史跡に関連したルートの現地調査を行いました。その後、公民館に戻り現地調査で気づいた箇所について意見を発表していただきました。参加者からは、休憩場所が少ない、地元住民との連携が必要、案内板の充実など、数多くのご意見をいただきました。

今後は、今回のご意見を参考にしながらまちづくりと一体となった神代川河川再生計画に反映させていきたいと考えております。



網の瀬川砂防ダム現地説明会

5月31日に日之影町鹿川地区において、日之影町内4校の小学5年生(計32名)を対象に、体験学習の一環として、昨年に網ノ瀬川で整備が完了した砂防ダムの現地説明会をおこないました。

西臼杵支庁土木課職員の説明の後には、この完成したばかりのダムのすぐそばまで近づいてもらい、水辺の生物観察や石の大きさを実感してもらいました。児童の皆さんは、初めて見るスリット式ダム(高さ11.5m)や現地の石の大きさ(3m以上多数)に一様に驚いていました。

この説明会により、地域の将来を担う小学生に対して、土石流災害の怖さや防災意識の向上が図られたと考えております。



体験学習の様子



小学生からのお礼文

第1回身近な水辺のモニター

6月6日、高千穂町押方の山附川にて、「身近な水辺のモニター」を行いました。

このモニターは、河川の水質や水生生物等の調査を年に3~4回行うもので、モニターを委嘱している地元の「山附渓谷ホテルの里」の方々や、高千穂町の職員と実施しました。

山附川は、平成17年9月の台風14号で大きな被害を受け、自然に配慮した災害復旧が行われましたが、調査では水質・透明度・におい・風景など全ての調査項目で高い評価が得られました。

また、水生生物調査では、サワガニ、ヘビトンボ、トビケラなどきれいな水に生息する生物を多く収集し、自然豊かな川としての機能を有していることが確認されました。

今後も引き続きモニターを実施する予定であり、今回のような高い評価が得られることが期待されます。



モニターの様子

「アマテラス」成功祈願祭

9月に福岡市の博多座で公演される「アマテラス」の成功祈願のため、歌舞伎の女形で人間国宝の坂東玉三郎さんや元宝塚歌劇団の愛音羽麗さんらが、6月5日、天岩戸神社を訪れました。河野県知事や内倉高千穂町長らが出迎え、天安河原にも参拝の後、神楽を鑑賞されました。

平日にもかかわらず、多くの方が出迎えに集まり、町は興奮に沸きました。



参道にて 坂東玉三郎さん、河野県知事ら



天岩戸神社西本宮にて

平成25年度愛鳥作品コンクール西臼杵地区審査会を行いました！

野鳥保護の推進と愛鳥思想の普及啓発を図るため、愛鳥週間行事の一環として毎年4～5月に愛鳥作品コンクールを実施しています。今年度はポスター35点、書6点の出品があり、小・中学校別にポスター・書について金賞、銀賞、銅賞が選ばれました。

今回の地区審査で金賞・銀賞に選ばれた作品は、6月下旬に行われる県の審査会に出品されます。

また、県の審査においてポスターの部で金賞・銀賞に選ばれた作品は、(財)日本鳥類保護連盟が実施している「愛鳥週間用ポスター原画コンクール」に推薦されます。

これを機会に、身近な野鳥を大切に守り育てていく心の輪が広がって欲しいと思います。

【小学校の部】



金賞 鈴木 友季
(高千穂小6年)



銀賞 佐藤 衣織
(高千穂小5年)



銀賞 今山 豊誠
(上組小3年)



銅賞 河野 莉々花
(八戸小4年)



銅賞 栗山 耕輝
(三ヶ所小3年)



銅賞 矢野 晴基
(高千穂小3年)

【中学生の部】



金賞 甲斐 万柚子
(日之影中2年)



銀賞 橋本 敦也
(日之影中2年)



銀賞 梶原 謙
(鞍岡中2年)



銅賞 山中 怜旺
(三ヶ所中3年)



銅賞 渡邊 晏羽
(鞍岡中3年)



銅賞 佐藤 慈観
(日之影中2年)

【小学生の部】



金賞 菊池 楓子
(三ヶ所小6年)



銀賞 菊池 真奈
(三ヶ所小6年)



銀賞 本田 有瑠子
(三ヶ所小2年)

【中学生の部】



金賞 河下 未歩
(五ヶ瀬中等3年)



銀賞 吉瀬 遥
(五ヶ瀬中等3年)



銀賞 黒田 実李
(五ヶ瀬中等2年)

親子でチャレンジ！地産地消料理教室

6月13日(木)、高千穂町子育て支援センターにおいて、「みやざきの食と農を考える県民会議西臼杵支部」主催の「親子でチャレンジ！地産地消料理教室」を開催しました。講師は、食育推進リーダーの橋本美代子さんを代表とする「いきいき女性アドバイザー高千穂天照」の皆さんです。高千穂町子育て支援センターを利用する親子約40人が参加され、旬の食材である梅酢やお茶を使った「豚しゃぶサラダの梅酢ドレッシングがけ」や「抹茶蒸しパン」などの料理に親子で仲良く挑戦しました。参加者からは、「これをきっかけに、さらに健康的な食生活について考えていきたい。」との感想をいただきました。



料理教室の様子



みんなで試食！

「広域農道西臼杵5期地区トンネル工事」安全祈願祭

5月29日に広域営農団地農道整備事業西臼杵5期地区トンネル工事の安全祈願祭が開催されました。今回の工事は全長1,378mのうち高千穂町岩戸側から628mの一部区間を行うもので、平成26年10月31日の完成を予定しています。

安全祈願祭には、高千穂町長、日之影町長、五ヶ瀬町副町長、緒嶋宮崎県議会議員、地元促進協議会会長ら関係者約50名が出席し、工事の無事故を祈願しました。

玉串奉奠や地鎮などの神事後に、野方野の「ふれあい四季彩館」に場所を移し、直会（なおらい）が行われました。

主催者である岩戸・川登広域営農団地農道整備事業促進協議会の甲斐稔会長は、「待望のトンネル工事が始まり大変喜んでいきます。事故無く一日も早い完成を期待します。」とあいさつされました。



神事の様子



左から高千穂町長、緒嶋県議会議員



甲斐稔会長

JA高千穂地区カラーピーマン研究会設立

6月6日にJA高千穂地区カラーピーマン研究会(生産者7戸)の設立総会が開催されました。

当地区のカラーピーマンは、出荷量の少ない夏期に、冷涼な気候を活用して生産できる新品目として、平成20年から栽培への取組が始まり、平成25年は栽培面積1.3ha、栽培戸数7戸と徐々に生産が拡大しています。総会の前には、現地検討会と出荷目揃え会が行われ、栽培技術や出荷時期等について意見交換も行われました。

研究会設立を契機に、さらなる生産の安定と産地拡大が期待されます。



カラーピーマンの目揃え会



現地での意見交換

西臼杵地区認定農業者協議会総会

6月18日にゆめゆめプラザTACにおいて「西臼杵地区認定農業者協議会総会」が開催され、会員と関係機関あわせて45名が出席しました。

各町の審査会で認定された管内の認定農業者は421名で、自らの経営目標に向かって経営改善に取り組んでいます。そのうち協議会員は382名で、会員同士の連携強化と経営管理能力の向上等を目的とした講演会や視察研修を行っています。昨年度は、地域の共通の課題である集落営農や中山間地域の活性化策について研修を行いました。総会終了後には交流会を行い、経営品目を越えた会員相互の情報交換で親睦を深めました。

平成25年度 西臼杵地区認定農業者協議会総会



谷川会長(日之影町)あいさつ



総会の様子

編集後記

ここ高千穂は、ついこの前まで夜は寒く、羽毛布団を被っていたのですが、梅雨入り頃になると急に蒸し暑くなり、タオルケット一枚で過ごしたかと思えば、雨が降り続くとまた肌寒くなり、毎晩羽毛布団にするか、タオルケットにするか悩ましい日々が続いています。梅雨冷えの肌寒い日もありますので、皆様体調をくずされせんようお元気で過ごしてください。(猿)

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html